

【JACEM 活動報告】

令和 8 年度 農業用施設機械等設計技術者セミナー ＜サブタイトル：設計技術者が留意すべきポイント＞

農業用施設機械（用排水ポンプ設備、水門設備、除塵設備、電気通信設備、水管理制御設備）は、工事発注後の承諾図書審査や施工時に設計に係る調整を要する事案が散見されており、その一因として工事発注や施工時に想定される留意事項等が十分に検討されていないことがその背景にあると思われます。

このため、工事発注や施工時に向けて留意すべき事項等をあらかじめ設計技術者に紹介することにより、農業施設機械関係の設計技術者全体の技術力の向上を図るため下記の通り本セミナーを Web により試行的に実施しました。

1. 開催日：令和 8 年 9 月 15 日（火）

2. テーマ、カリキュラム

当日は、以下の 4 つのテーマを設け、ポイントとなる事項などについて当協会の講師により講演を行いました。

- ・揚排水ポンプ設備設計時の留意点（講師：菊田技術部長）
- ・電気通信設備設計時の留意点（講師：小川技術部参事、古池技術部参事）
- ・水管理制御設備設計時の留意点（講師：古池技術部参事）
- ・工種ごとの設計業務の関連について（講師：菊田技術部長）

3. 参加者：135 名

4. アンケート結果

- ・コンサルタントにおける経験年数は、5 年以内から 30 年以上と幅広い技儒者の方に参加いただきました。
- ・セミナーの「満足度」、「テキスト内容の分かりやすさ」、「設計業の関連での満足度」などを 5 段階での評価（1:不満、分かり難い ⇔ 5:満足、分かりやすい）を聴いたところ、3 から 5 の評価が大宗を占めました。



セミナー配信風景(各分野の専門家が操作確認や説明内容の相談をしながら進めています)